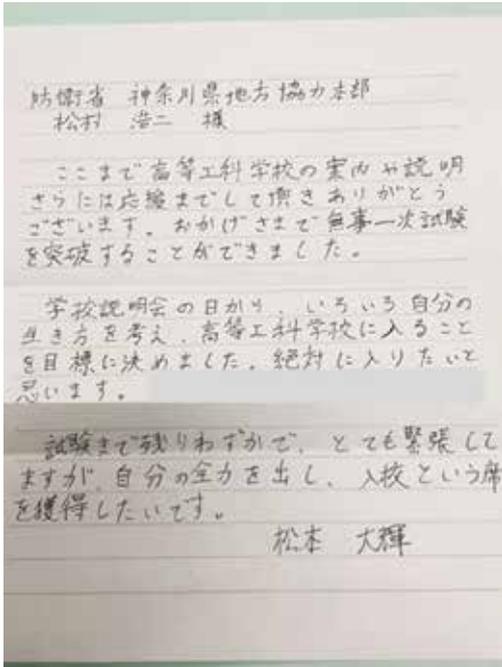


## 高等工科学校一次試験合格者からの手紙



松本さんからの手紙

神奈川県地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空 尉）は、1月29日（月）、高等工科学校一次試験を見事に突破し、二次試験をひかえる松本 大輝さんより決意がにじむ手紙を頂いたのでここに紹介する。

手紙は、市ヶ尾募集案内所の松村広報官に宛てたもの。

ここまで高等工科学校の案内や説明さらには応援までして頂きありがとうございます。おかげさまで無事一次試験を突破することができました。

学校説明会の日から、いろいろ自分の生き方を考え、高等工科学校に入りたいことを目標に決めました。絶対に入りたいと思います。

試験まで残りわずかですが、とても緊張してありますが、自分の全力を出し、入校という席を獲得したいです。

市ヶ尾募集案内所は「手紙から15歳の固い決意を感じた。本人の気持ちを真摯に受けとめ、春には高等工科学校の門をくぐってもらえるようサポートしていきたい」と話した。

その後、松本さんは二次試験に合格し、入校を楽しみにしている。

## 護衛艦「てるづき」体験航海を支援

神奈川県地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空 尉）は、2月19日（月）、入隊予定者ら9名に対し、横須賀地方総監部（横浜市磯子区杉田間）で実施された護衛艦「てるづき」体験航海を支援した。

当日は、海上や陸上自衛隊入隊予定者4名、入隊予定者の母親1名、試験受験予定者4名が参加した。

参加者たちは、海上自衛隊横須賀基地内に入ると早速停泊中の護衛艦群に目を奪われ「護衛艦かっこいいですね」と目を輝かせながら話し、これから始まる体験航海への期待が膨らんでいる様子だった。

航海中は、乗員の案内により艦内に備えられた機器や艦長席などを見学し、艦橋に上がって見晴らしの良さも体験した。

参加した入隊予定者の母親は「護衛艦は意外にスピードが出るのですね。海上自衛隊のお仕事を知ることができ、これから入隊する息子の心配が減りました。安心して送り出すことができそうです」と話した。

市ヶ尾募集案内所は「護衛艦内の見学や体験航海は、参加者にとって自衛隊を理解してもらう有効な機会となった。今後も体験航海など様々な機会を通じて自衛隊のPRに努め、志願者確保につなげていきたい」としている。



護衛艦「てるづき」体験航海に参加する入隊予定者と保護者ら